

学校は、今…

SCHOOL REPORT 10
安全教育の取り組み

子どもたちの健全育成には、地域や学校の安全は欠くことができません。今回は、不審者や交通事故などから子どもたちの安全を守るための教育活動をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679

防犯教室 (大草小学校)

大草小学校では、毎年「こども見守りボランティア」の皆さんに参加していただき防犯教室を開催しています。「こども見守りボランティア」は、大草校区青少年健全育成会に属している熟年友の会の方たちを中心に、おそろいの帽子とベストを着て活動しています。初回は、不審者に出会ったときの対処方法を、2回目は護身術を学び、防犯について考える良い機会となったようです。

大草小学校の児童たちは、地域のみなさんの温かなまなざしに見守られ、元気に登下校しています。

●児童の感想

「元警察官の人に、誘拐のことなどを教えてもらいました。犯人役の服そうや車のナンバープレートを覚えました。とてもためになったと思います」「一人で帰ることがたまにあり、「怖い、誰かいるのかな?」と感じたこともあります。でも、見守り隊や青色パトロールの人たちからいろいろ教わったので安心しました」
(大草小学校5年生)



▶ 真剣に話を聴く子どもたち



▶ 不審者から身を守る護身術の練習



▶ 交通安全を呼びかけ菜の花をプレゼント



▶ 交通安全を願い菜の花を準備

菜の花キャンペーン (和地小学校)

2月21日(土)に、和地小学校の5・6年生の児童たちが、学校前の国道でドライバーの皆さんに菜の花をプレゼントしました。菜の花はPTAの皆さんに準備していただき、全校児童が書いた交通安全を祈る手紙も添えました。花束を渡すときには「交通安全に気をつけて安全運転をお願いします」と呼びかけました。思いがけないプレゼントと子どもたちの言葉に、ドライバーの皆さんも思わず顔をほころばせていました。菜の花を受け取った人の中には、お礼の手紙やメールを送ってくれた方もあり、児童たちは喜んでいました。

菜の花キャンペーンをきっかけに、交通安全の輪が広がることを願っています。

●児童の感想

「菜の花キャンペーンをして、自分も交通事故に気をつけようと思いました。ドライバーの皆さんも気をつけてくれるといいな」
(和地小学校6年生)